

事業番号	07 04 01	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	商業・サービス産業振興事業費	部局	産業労働部	課・室	産業政策課		
		実施期間	S45 ~	E-mail	sansei@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現			②県民の豊かさ全国トップレベルを維持			
総合的に展開する重点政策	2-5 地域に根差した産業の振興		3-1 信州と関わりを持つ「つながり人口」の拡大		2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保		
	3-5 市街地の活性化と快適な生活空間の創造						

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)及び実施内容	【現状】	・県内の商店街数は昭和56年をピークに減少傾向にあり、空き店舗率は8.7%と1割弱で横ばいの状況(令和3年度商店街実態調査結核)
	【目指す姿】	・地域主導の商店街活性化を推進し、地域住民にとって魅力あるまちづくりを具現化する
	【実施内容】	・モデル地域を指定し、空き店舗等を活用した商店街活性化のアイデア実現を支援

指標の状況及び目標値 [△:改善、▽:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	商店街の商業機能複合化モデル創出件数	件	—	—	—	1	—	2	未達成
2									
3									
4									
5									

事業コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
	前年度繰越額			
	当初予算額	3,749	5,614	16,286
	補正予算額	20,250	26,537	0
	合計(A)	23,999	32,151	16,286
	うち一般財源	10,499	2,151	5,560
	決算額(B)	3,968	10,180	8,404
職員数(人)	1.0	1.0	2.0	

成果指標及び目標値の設定理由	1.空き店舗等を活用した商店街活性化の取組状況を測る指数として、地域商業機能複合化推進事業補助金の採択件数を目標とした。
達成状況の分析	1.補助事業申請に向けた検討の動きは見られるが、地域において事業の具現化を推進する人材の育成が進んでいないと思われる。

主な取組	<p>○商店街等において行う、最適なテナントミックスの実現に向けた仕組みづくり等の事業を行う民間事業者に対して補助金を交付する市町村に対する助成を実施 補助対象者:市町村 補助上限額:【ソフト事業】450万円(国費400万+県費50万)、【ハード事業】625万円(国費500万+県費125万) 補助実績:【ソフト事業】辰野町(450万円)、【ハード事業】なし</p> <p>○県内商店街団体が行う人材育成事業等に対する助成を実施 補助対象者:長野県商店街振興組合連合会、長野県商店会連合会 補助総額:180万円 補助実績:【長野県商店街振興組合連合会】(116万円)、【長野県商店会連合会】(55万円)</p> <p>○県内商店街の現状や課題、広域的商圈の動向を把握し、施策立案に活用するため調査を実施 調査結果:県内の商店街数は189となり、ピークの昭和56年度調査時の半分以上</p>
------	---

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	新型コロナウイルス感染症による客足や売上上の減少、消費者の行動変化などによる、ニューノーマルへの対応。	他県の取組等を参考にし、アフターコロナ時代を生き抜く商店街について研究を深め、市町村にも情報共有を図ることでそれぞれの地域における積極的な取組を促していきたい。

事業名	商業・サービス産業振興事業費	部局	産業労働部	課・室	産業政策課
-----	----------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	ウィズコロナ・アフターコロナ時代の商店街活性化支援事業	千円	千円	4,500 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	地域商業機能複合化推進事業補助金	補助金	新型コロナウイルス感染症拡大により定着した新たな日常への変化を取り入れながら、既存商店街を活用して新たな機能や役割の導入を図る事業者を支援する辰野町に対して補助金を交付(ソフト事業1件)	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	商店街共同活動支援事業	1,800 千円	1,800 千円	1,710 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	商店街共同活動支援事業補助金	補助金	魅力的な店舗づくりや持続的に繁栄する商店街づくり促進のため、商店街及び団体が行う取り組みを支援 【補助件数2件、補助総額1,710千円】	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	商店街実態調査実施事業	千円	千円	566 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	商店街実態調査の実施	委託	県内商店街の現状や課題等を把握するため、調査を実施 【調査結果:県内の商店街数は189となり、ピークの昭和56年度調査時の半分以下】	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
4	商圈調査実施事業	千円	千円	1,628 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	商圈調査の実施	委託	広域的商圈の動向を動的・時系列的に把握するため、県下一斉に消費者の買物行動に関する調査を実施 【調査結果:地元滞留率30%未満の町村数が過去最多】	